

2026年3月17日
札幌地区ユニオン発第19号

各 構成組織代表者 様

札幌地区ユニオン
代 表 小 林 幸 一

札幌地区ユニオン第28回定期総会及び2026年特別講演

参加要請について

日夜のご健闘に敬意を表します。

第27期の活動は、戦後80年・昭和100年を迎える中で始まりました。年頭の世情に、過去の経済益偏重・至上主義を見直し、共生と包摂を意識した地域を創り上げようとのムードが高まりました。2025春闘は、史上最高の賃上げと称賛され、景気回復にむけ一気に突き進もう感に溢れました。

このムードの中、地場中小は何か白けた置き去り感に襲われたのではないのでしょうか。史上最高の賃上げと称賛された2025春闘も実態は地場中小と下請け事業者及びそこに働く低賃金労働者の献身あってのもので、格差は更に拡大する始末でした。下請け中小の被害は、公正取引委員会の活発な摘発・勧告に明らかのように、賃上げムード等というものではありません。

非正規労働者の比率は高まり、定年延長や女性・若年者の雇用は非正規雇用契約を中心に構成するという事業者の思考は昭和100年目にして定着し始めたといえます。本来、労働者間・組合員間の格差解消に努めるべき労働組合が、自らの権益確保以外は取り組まないこの現状に戦前・戦中以上の危うさを感じます。決算時に常に最高益を更新し、内部留保600兆円をさらに上積みする事業者の姿に怒りすら覚えます。

また、第51回衆議院選挙の結果には地場中小組合員・非正規組合員に対する「軽視」が伺えます。説明なき与野党の合併と、惨敗についての謝罪・総括を、支持者・国民たる組合員に明かさなことは驕りと愚弄の極みであり、袂を分かつのは止む無しと言わざるを得ません。私たち自身の権利と生活そして安全を維持拡充するには、今までの関係全てを見直す必要すら感じます。

このような中、札幌地区ユニオンは第28回定期総会を下記の要件で開催します。また、その後すぐに市民参加型の記念講演を開催します。組合員の皆様におかれましては、趣旨ご理解の上、積極的な対応をされるようお願い申し上げます。

記

1. 札幌地区ユニオン第28回定期総会

日 時 2026年 4月11日(土) 15時15分～

場 所 ホテルポールスター札幌 4階ハーモニー

札幌市中央区北4条西6丁目 TEL 011-330-2531

内 容

①第27期 総括・会計報告

②第28期運動方針(案)

③2026(第28期)総合生活改善闘争方針・補強(案)

④第28期政治方針(案)

⑤第28期予算(案)

⑥第28期役員体制(案) 他

4. 当日行程 (会場は全てホテルポールスター札幌です。)

14時～ 札幌パートユニオン 第42回定期総会

15時15分～ 札幌地区ユニオン 第28回定期総会

16時30分～ 2026年 特別講演

講師 全国ユニオン 事務局長 関口達矢 様

演題 「フリーランスの労働環境の実態と法対応そして
組織化の状況について」(仮題)

18時～ 懇親会(会場 3階 ハーモニー)

5. 出 欠 別紙報告書で必ず報告願います。 期限4月8日(水) 厳守でお願いします。

6. 報告先 札幌地区ユニオン書記長 山本 功まで TEL 011-210-1200 FAX 011-206-4400 mail: spk-chiku-union@mse.biglobe.ne.jp

7. お願い

① 酒類提供です。酒類お召し上がりの方はお車のご利用はできません。

② お申込の無い方、体調不良の方は入場できません。

③ 懇親会からの出席はできません。

以上